

【第23回大会】 平成6年7月30日～8月1日：波佐見鴻ノ巣グラウンド

2チーム参加支部 長崎・佐世保・西彼杵・南高来

長崎県少年軟式野球選手権大会の主会場として第1回大会から使用していた『長崎市営野球場＝通称・大橋球場』は、戦後まもなくの昭和26年に開設され、長崎県内野球のメッカとして使用されていたが、老朽化のため竣工が

ら43年を経た平成6年のシーズンを終わって取り壊され跡地に県営ビッグNスタジアムが平成9年完成。その間の2年間は神ノ島埋立地に仮設野球場ができたが、県少年選手権大会は長崎市以外の野球場を使用して開催するようになった。

